

【給食協会賞】六年間の給食

桜林小学校 石川 彩羽

わたしの学校生活の中の楽しみの一つが、給食の時間です。

なぜなら、給食は、栄養バランスが整っていて、とてもおいしく、給食を食べると、授業でつかったエネルギーが全回復するように感じるからです。給食を食べると元気が出てきて、午後の授業もがんばれる気がしてきます。

そんな給食の中でも、特にわたしが好きなメニューは、カレールイス、元気サラダ、イカフライのレモン煮です。

カレールイスは、季節によってたくさん食材が入っていて、一つ一つの食材が、エネルギーをあたえてくれるような気がします。あまくておいしいカレールイスは、いつも大人気で、クラスでおかわりの争奪戦です。

元気サラダは、一年生の国語の授業で習った、「サラダで元気」という物語にでてきたサラダです。物語のとおり、わたしも、このサラダを食べると元気になります。たくさん野菜に、塩こんぶがアクセントになって、とてもおいしいです。

イカフライのレモン煮は、給食の中でわたしの一番好きなメニューです。イカフライのころもにからんでいるソースは、ほんのりレモンの味がして、最高においしいです。時々スーパーで売られているイカフライのレモン煮を食べますが、給食にはかないません。

去年までは、コロナ禍で給食の時間は黙食でした。しかし、今年からは、友達の顔を見て話しながら給食を食べられるようになりました。そうなったことで、給食の時間がさらに明るく楽しくなりました。小学校での給食の時間もあと半年ほどしかないからこそ、この時間を大切にしていきたいです。

そして、給食を考えてくれている人、作ってくれている人、届けてくれている人への感謝の気持ちも忘れずに、これからも給食の時間を楽しんでいきたいです。